



町会公民館での説明会



和泉町 1 丁目公式LINE画面

和泉町一丁目では災害時の避難場所及び地域住民の連携強化と利便性向上を目的し、デジタル化へ本格的に取り組む方針となりました。

まず11月24日に臨時総会を行い、上記内容と必要性を説明し賛成多数で可決されました。その後、1月に公民館にテレビを設置し、インターネット回線を開通いたしました。これにより、災害時の情報収集や地域住民の公民館利用促進、各種講座での映像活用が可能になりました。

和泉町一丁目のデジタル化への取り組み

城東	
● 城東地区 ●	2045 世帯
	男 1750 人
	女 1847 人
	合計 3597 人
	R7.3.1 現在

恒例の三九郎が1月12日(日)に行われました。前々日まで強風が吹き開催が危ぶ

伝統の三九郎を行いました

(和泉町二丁目町会 福島信弘)

恒例の三九郎が1月12日(日)に行われました。前々日まで強風が吹き開催が危ぶ

利用すれば地域のお知らせやイベント情報を迅速かつ効率的に配信でき、災害時の安否確認として利用することも可能です。もちろんデジタル化への完全移行には地域住民全員がデジタル機器の使い方を正しく理解することが不可欠です。そのため、デジタル化の背景や目的、LINEの登録方法、操作方法などを詳しく説明し、月2回のペースで勉強会を開催することに理解を得ました。

デジタル機械は使ったことがない、わからないといった理由で難しく捉えられがちです。しかし、使い方を正しく理解すれば、より多くの情報を迅速に得ることができるだけでなく、災害時の安否確認もできます。全ての住民が活用できるまで繰り返し勉強会を開催し、完全デジタル化できるよう努めていきます。



まゆ玉などを焼く子供達

(元町北町会 下山清)

残りの火で前日に城東公民館で作ったまゆ玉・マッシュマロ・ウインナーなどを、煙にまかれながら焼いて食べ、今年1年の無病息災を祈りました。



女鳥羽川の伐根作業

昨年元町橋から下流の兩岸のツツジ・サツキの伐根が終わり、今年は元町橋から上流の伐根作業が始まりました。岡の宮町会側は元町橋からあさひ橋まで整備されますが、元町北町会側は、予算の関係でスロープの辺りまでです。残りは来年になります。残り三分の一が整地されるので、草刈りなどでは大変助かります。ただし、今回の撤去作業で昔の砂場が一箇所残りますが、来年の撤去作業で取り除くこととなります。

(元町北町会 下山清)

伐根作業が始まりました

昨年元町橋から下流の

まゆ玉作りへの想い

1月11日に城東公民館で開催されたまゆ玉作りに、娘二人と息子の4人で参加しました。昨年も参加しており、私が松本で経験した年始の重要な行事のひとつとなっています。

まゆ玉作りは、五穀豊穡や商売繁盛を祈願するものであり、柳の枝にまゆ玉や団子を食べ物（人参やイチゴなど）に模した形を作った刺し、神棚へ捧げたり、三九郎の火で炙って食べたりする伝統行事です。

今回は、3人の子供が作るのを手伝う形で参加させていただきました。まゆ玉は蚕のまゆを模しており、



まゆ玉を作って喜ぶ娘



美味しく食べたまゆ玉

ただの楕円形ではなく、少し真ん中が凹むような形をしています。実際に子供が作ろうとしても、手のひらや板の上で転がすだけでは見本のような形にするのは難しく苦戦しました。それを見かねたベテランの方が、玉の真ん中に指を置き、少し力を込めながら転がすと、綺麗なまゆ玉が完成し、子供と一緒に感動しました。

—— 公民館事業 ——

1月11日 こども育成会事業
まゆ玉づくり12月24日、25日 公民館講座
本格キムチづくり

た繋がりを強めていくことが今は大切だと感じました。私たちの町会では、三九郎が感染症の影響で中止となっていたため、ベランダでまゆ玉を焼き、子供たちの健康を祈願しました。出来たてのまゆ玉は格別に美味しく、来年は三九郎と共に味わえたらと願っています。

伝統を守り、地域の繋がりを強めることは今後も大切だと考え、私も住民のひとりとしてできることに取り組みたいと思います。

(岡の宮町会 山田剛史)



2月1日 モルック大会



1月24日 スマホ講座



1月18日 ラージ卓球教室

2月28日 公民館講座
伝承料理講座(おやきづくり)2月15日 こども育成会事業
やしょうまづくり

2月1日 ボッチャ大会